

令和2年度 第2回岡崎市入札監視委員会 定例会議 議事録

1 会議の日時 令和2年11月17日(火) 午後1時30分～午後3時

2 会議の場所 岡崎市役所 西庁舎7階 704号室

3 出席委員 委員長 藪谷 あや子(大学教授)
(委員数4) 委員 櫻井 敬子(弁護士)
委員 太田 成紀(公認会計士)
委員 宇野 勇治(大学教授)

4 出席した事務局職員

出徹也契約課長、
大山主幹、高島主任主査、井澤主任主査、
水越主査、鈴木主査、中村主査

5 概 要

(1) 契約課長あいさつ

(2) 報告事項

- ・入札及び契約手続の運用状況(対象期間:令和2年7月～9月)
- ・入札参加停止の状況(対象期間:令和2年7月～9月)

(3) 抽出対象工事等の審議

対象期間:令和2年7月～9月

- ・一般競争入札 8件
- ・指名競争入札 3件
- ・随意契約 1件

(5) その他

- ・次回の定例会議について

次回の定例会議の日程は令和3年2月2日を目途に調整することとなった。

<主な質疑>

質 問・意 見	回 答
<p>【抽出案件の審議】</p> <p><u>1 JR 岡崎駅自由通路ほか2 施設清掃業務（岡崎市羽根町地内）</u></p> <p>○落札率の高い要因は何か。</p>	<p>○本業務は、JR 岡崎駅自由通路、ペDESTリアンデッキ、東口及び西口駅前広場の清掃を行う業務です。本業務は、複数年契約により3年間の仕事が担保されることから、事業者にとっては比較的受注意欲が高い業務といえます。</p> <p>委託料の内訳は、ほぼ人件費で構成されており、昨今の人件費の高騰により、低い金額で応札することが難しいため、落札率が高くなったものと推測されます。</p>
<p><u>2 阿知和地区工業団地南アクセス道路詳細設計業務（岡崎市東阿知和町ほか2 箇町地内）</u></p> <p>○契約金額が高い要因は何か。</p>	<p>○本業務は、阿知和地区工業団地とスマートインターチェンジへのアクセスルートとして、都市計画道路岡崎環状線を経由し、県道南大須鴨田線に接続する南アクセス道路について、昨年度に発注した予備設計業務に基づき、詳細設計を行うものです。</p> <p>この入札は、8者の指名競争で実施し、入札金額が低い1者と予定価格と同額の入札6者、そして辞退1者に分かれ、受注意欲の差ははっきりと表れた入札となりました。</p> <p>落札業者は、昨年度に発注された予備設計業務を受注していることから受注意欲が高いことに加え、地元調整が複雑であり、他業者が敬遠したことから、このような結果になったと推測されます。</p>
<p><u>3 郷中橋ほか82 橋橋りょう点検業務（岡崎市奥殿町ほか30 箇町地内）</u></p> <p>○落札率が低い要因は何か。</p>	<p>○本業務は、橋りょうの現状を把握し、安全性や耐荷力・耐久性に影響する損傷を早期に発見することで、効率的な維持管理を行うこ</p>

4 配水管布設替実施設計業務(岡崎市桜井寺町ほか3箇町地内)

○参加者数が多い要因は何か。

5 御所戸橋ほか72橋橋りょう点検業務(岡崎市生平町ほか41箇町地内)

○落札率が低い要因は何か。

とを目的に、平成26年度の道路法改正により、5年に1度、近接目視による点検が義務付けられました。

今回、1級・2級以外の市道にかかる橋りょうで構造が単純な83橋を選定し、市内事業者で点検が可能であると判断し、指名競争入札で発注したものです。

落札業者は、平成29年度に同様の業務を受注しているものの、他の企業と比べ実績が少ないことから受注意欲が高く、このような結果になったと推測されます。

○本業務は、老朽化した水道管のうち、耐震性が低く、漏水事故が起りやすい塩化ビニル管を、耐震性を有したダクタイル鋳鉄管に更新するために実施設計を行うものであります。

この入札では、定型最低制限価格を下回る入札金額があったことから、変動型最低制限価格が適用されております。なお、定型最低制限価格の97%を下回る入札金額は、その時点で失格となり、変動型最低制限価格の算定から除くため、4者が失格となっております。また、変動型最低制限価格の適用の結果、6者が失格となっております。

今回の実施設計業務は水道の設計として標準的な業務で、難易度もそれほど高くない、一般競争入札で発注されたこともあり、参加資格を満たす業者が数多く応札し、競争性が高まった結果、落札率は低く、失格も多くなつたと推測されます。

○本業務は、橋りょうの現状を把握し、安全性や耐荷力・耐久性に影響する損傷を早期に発見することで、効率的な維持管理を行うことを目的としたもので、平成26年度の道路法

改正により、5年に1度、近接目視による点検が義務付けられました。

今回、1級・2級以外の市道にかかる橋りょうで構造が複雑な73橋を選定し、評定値270点以上の事業者を対象とする条件付き一般競争入札で発注したものです。

構造が複雑な橋りょうではあるものの、今後の点検業務は定期的に発注されるため、実績を積んでおきたい意向があると考えられ、一般競争入札で競争性が高まった結果、落札率が低くなったと推測されます。

6 岡崎市立岡崎小学校校舎増築工事（岡崎市針崎町地内）

○契約金額が高い要因は何か。

○本工事は、岡崎小学校の児童数増加に伴い、既設校舎の北側に校舎を増築し、教育環境の整備を図るための工事で、予定価格が2億円を超えているため混合入札となったものです。

RC造3F建て延床面積約1,810㎡の校舎の建設及び渡り廊下と既設校舎の便所増築を行うため契約金額が高くなりました。

7 市営住宅福岡荘内部改修給排水衛生設備工事（岡崎市福岡町地内）

○落札率が高い要因は何か。

○本工事は、施設の老朽化に伴う給水・排水設備の更新及び機器の取り換えを行う工事です。

別工事で同じ市営住宅の内部改修工事が発注されており、工程調整が必要となってくることや、洗面化粧台や便器等の細々とした物の設置が必要となることから敬遠され、1者のみの入札となり、落札率が高くなったと思われま。

8 岡崎市形埜学区市民ホーム給排水衛生設備改修工事（岡崎市桜形町地内）

○不調となった要因は何か。

○本工事は、施設の老朽化に伴う給水・排水設備の更新、及び機器の取り換えを行う工事です。

この入札は参加者がおらず、不調となりました。別工事で同じ施設の内部改修工事及び電気設備改修工事が発注されており、工程調整が必要となってくることや同じ敷地内にある基幹集落センター、形埜保育園、北部診療所は市民が利用しており、車両の出入りも多く安全に配慮して工事を行う必要があることから、敬遠され入札参加者がなかったと思われます。その後、再度入札を行ったところ、4者の入札参加があり落札されました。

なお、この工事に限らず、管工事では入札参加者が少ない状況となっております。

9 岡崎駅東口駅前広場混雑対策工事（岡崎市羽根町ほか1箇町地内）

○落札率が高い要因は何か。

○本工事は、J R岡崎駅東口駅前広場の混雑を解消するため、ロータリーの一部に薄層カラー舗装、区画線の施工及び周辺に看板を設置するものです。

この入札には3者の参加申込がありましたが、2者辞退しました。施工内容は特殊な作業もなく難易度は高くないですが、ロータリー内の作業は夜間に行う必要があることから、敬遠され1者の入札となり落札率が高くなったと思われます。

10 配水管布設替工事（岡崎市戸崎町地内）

○参加者数が少ない要因は何か。

○本工事は、大西配水池から重要給水施設への配水管の耐震化を行うものです。

1者のみ入札参加がありました。同日の入札日に総合評価方式による水道施設工事の入札が4件あったことから、参加申込が分散し、加えて当該案件は予定価格が一番低い額であったことから、参加者数が少なくなったと思われます。

11 配水管布設替工事（岡崎市岩津町地内）

○契約金額が高い要因は何か。

○本工事は、北斗台低区配水場から重要給水施設への配水管の耐震化を行うものです。

工事内容として直径700mmのダクタイトイル

鑄鉄管を約370m、直径250mmのダクタイル鑄鉄管及びステンレス管を約350mと水道管としては大口徑の管を布設替えるため契約金額が高くなりました。

なお、3者の入札参加がありましたが、落札候補者の入札額が低入札調査基準価格を下まわったため、低入札調査を行い、低入札価格調査委員会で審査した結果、工事の施工に問題はないと判断されたため、落札者となりました。

12 八帖クリーンセンターごみ処理施設補修工事（岡崎市八帖南町地内（ごみ処理施設））

○随意契約の理由は何か。

○本工事は、八帖クリーンセンター焼却場の経年劣化や消耗した設備を補修するものです。

対象設備は、J F Eエンジニアリング株式会社の設計・施工で設置されたもので、特殊部品により構成されています。本工事に必要な特殊部品を製造する能力と施工に係る技術的知識が不可欠であるため、J F Eエンジニアリング株式会社名古屋支店と随意契約を行いました。